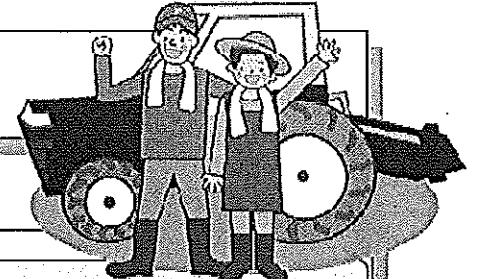


# (新)集落リーダー育成モデル事業

## 事業の目的

- 地域(産地)として農業所得向上に取り組む体制の構築

【農業経営課 予算額 6,300千円】



## 事業の概要

- 地域経営(産地再編・強化)の視点で農業所得向上を図るため、各市町にモデル地区を設定し、作目や農地条件等の実態を踏まえた地域営農システムを「人・農地・産地プラン」として策定し、その中心となる集落リーダーの活動を支援

## 事業スキーム

### 所得向上に向けた計画素案・手順の作成(市町担い手協議会)

- ・地域の農地、労働力を最大限活用し最も所得が上がる品目組み合わせ等をシミュレーション
- ・産地計画に基づき産地構成者を明確にして具体的な項目を網羅した「人・農地・産地プラン」素案作成
- ・プラン達成に向けた手順、道筋や各種施策をパッケージ化

提案

### 「人・農地・産地プラン」の作成(集落での合意形成)

- ・集落リーダーが中心となって、作目、農地条件等の実態を踏まえ、集落全体で農業所得向上を図る仕組みについて話し合いを行い、経営改善計画と産地計画を反映したプランの取りまとめ実施

⇒活動費を助成

ノウハウの活用

他地区でのシステム構築

# (新)農業生産新技術普及支援事業

## 事業の目的

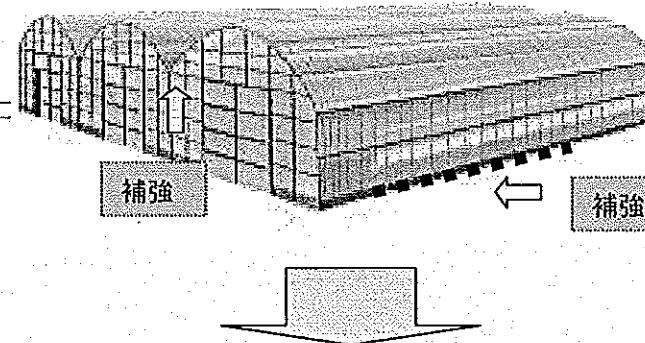
【農産園芸課 予算額 67,218千円】

- 経営コスト縮減による農家所得向上を図るため、園芸用施設の長寿命化等による低コスト化の支援を実施

## 事業の概要

- 園芸用施設の長寿命化にかかる補強等を支援

- ・園芸用ハウス等の補強・部材交換(補助率1/3)
- ・遊休ハウスの移転(補助率1/3)
- ・低コストハウスの導入(補助率2/5)



- 低コスト技術の検討、普及拡大

- ・事例調査
- ・低コスト技術実証
- ・施設の長寿命化診断



- ・規模拡大の円滑化、営農の継続
- ・新規参入の促進、耐風性等の向上

# (新)加工業務用産地育成整備推進事業

## 事業の目的

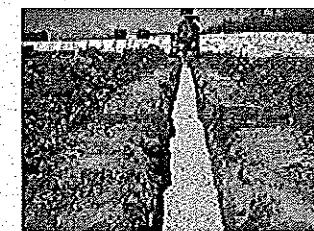
【農産園芸課 予算額 32,667千円】

- 加工・業務用農産物の生産拡大による農家所得向上を図るため、産地と実需者の連携を強化し、水田裏等を活用した加工・業務用農産物の産地を育成

## 事業の概要

### ○加工・業務用産地育成協議会の設置(県・7地域協議会)

- ・産地の計画的な振興、情報共有化や契約取引の環境改善



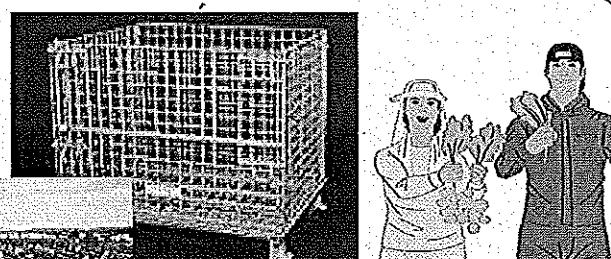
### ○産地と実需者との情報共有化・連携強化

- ・実需者ニーズ把握、意向調査、商談会

### ○加工・業務用農産物の栽培技術・経営評価の確立

### ○産地の加工業務用取組み活動支援

- ・地域協議会、集落営農組織の取組支援



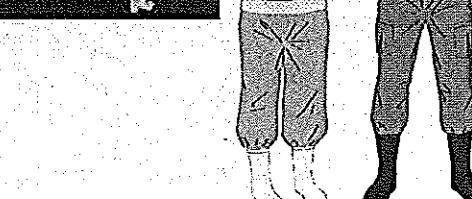
### ○暗渠排水整備支援

- ・水田裏の活用促進



### ○施設改修、機械導入支援

- ・集出荷貯蔵施設の改修



- ・鉄コンテナ等機材導入

# (新)長崎和牛生産強化促進事業

## 事業の目的

【畜産課 予算額 98,063千円】

- 全国和牛能力共進会長崎大会での優秀な成績を活かすため、長崎和牛の生産振興対策を強力に推進

## 事業の概要

### 和牛を生む母牛を増やす取組み

#### 【優良雌牛導入支援】

- ・事業費: 60,000千円
- ・要件: 育種価が上位1/4以上又はそれと同等であること 等
- ・補助率: 1/3以内(上限200千円/頭)

### 「長崎和牛」を増やす取組み

#### 【肥育素牛導入支援】

- ・事業費: 20,300千円
- ・要件: 高品質な肥育素牛を10頭以上増頭すること 等
- ・補助額: 50千円/頭(離島56千円/頭)

### 農家の所得を増やす取組み

#### 【肥育期間短縮技術拡大実証事業】

- ・事業費: 14,262千円
- ・県内8農家のモデル事業
- ・肥育牛を育てる期間を短縮(20月→17月)しコスト縮減

この他次回全国和牛能力共進会へ向けた取組みを実施



・3年間で上質な長崎和牛を  
2,000頭増産  
・農家所得を向上

# (新)長崎県住宅性能向上リフォーム支援事業

## 事業の目的

【住宅課 予算額 300,000千円】

- 県民が住みやすく住宅内での事故を低減するためのバリアフリー化、住宅の省エネ化、安全性を向上させる防災化など一定の性能を確保できる住宅リフォームへの助成を行うことにより、人に優しい県政を目指す

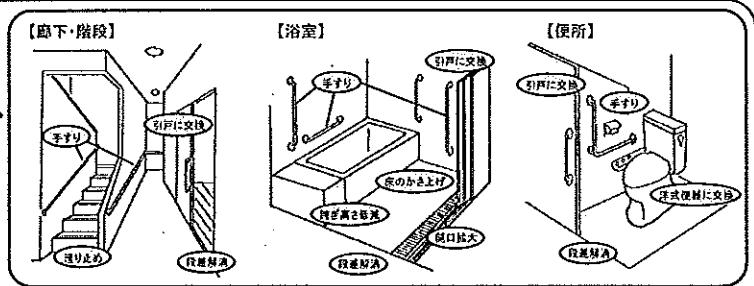
## 事業の概要

県民の将来的な安全や安心につながる性能向上を図るリフォームについて、対象工事に係る経費を助成

### ①バリアフリー・安全型リフォーム

生活活動線上の段差解消や動作補助手すりの設置など、住戸内の円滑な生活が行えるためのリフォーム

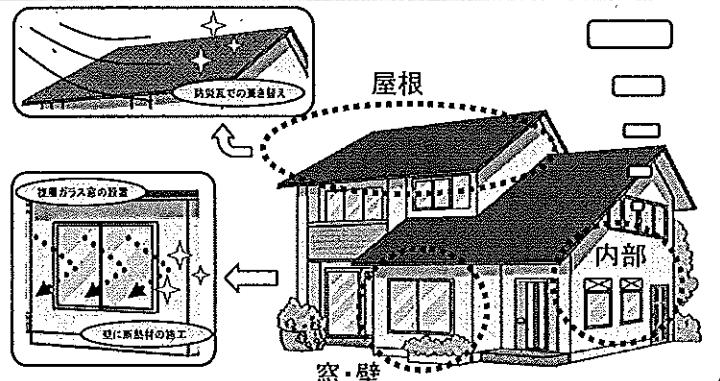
(補助率:1/5 補助上限額:200千円)



### ②省エネ型リフォーム

開口部の断熱や天井・屋根・壁の断熱、高効率設備の設置など、住戸の省エネルギー化を図るためのリフォーム

(補助率:1/5 補助上限額:300千円)



### ③防災型リフォーム

耐風瓦への葺き替えや防火外壁への改修など、住戸の防災性能を向上させるリフォーム

(補助率:1/5 補助上限額:300千円)